



秋季号

令和 5 年 10 月発行  
【発行者】〒168-8510  
東京都杉並区高井戸西 1-12-1  
社会福祉法人 浴風会  
【編集】浴風会本部事務局



松風園にて敬老祝会の様子

## 浴風会会長に就任して

会長 江利川 毅

佐々木典夫前会長の強いご  
推挙により、また、役員の皆様  
のご了承をいただきまして、6  
月27日に浴風会会長に就任いた  
しました。浴風会は百年に近い  
歴史を閲し、特に戦後は、高齢  
者福祉・医療・介護の分野で、  
わが国の範たる役割を果たして  
きました。正門や事務局のある  
本館には歴史の重みが漂い、各  
施設は適切に整備され、先人の  
方々の努力の蓄積を感じます。  
その成果を引き継ぎ発展させる  
よう、関係の皆さんと力を合わ  
せて、精一杯努力して職責を果  
たしてまいります。どうぞよろ  
しくお願いたします。

私は、昭和45年に厚生省に  
入省し、昭和48年8月から約1  
年間社会局老人福祉課で勤務し  
ました。また、平成8年12月に  
高齢者介護対策本部事務局長に  
任命され、介護保険法案の国会  
審議を担当しました。国会審議  
は丸一年、事務局員一丸となっ  
て成立にこぎつけました。私は、

その後、総理官邸勤務となり、  
中央省庁再編後は内閣府勤務と  
なったため、40年を超える役人  
生活の中で高齢者施策に係わり  
を持つたのは僅か2年しかあり  
ません。浴風会の事業について  
は、謙虚に学びながら、寺尾徹  
理事長のリーダーシップや各施  
設の皆さんのご意見ご提案を聴  
かせていただいで、自分の役割  
を果たしてまいります。

会長に就任してから、何回か  
に分けて、各施設の方々から現  
状や問題点、さらには今後目指  
すべき方向などについてお伺い  
しました。年間事業費が約88億  
円という大きさに驚きました。  
各施設は、コロナの影響を受け  
ながらも、それぞれ目標を持つ  
てしっかりと努力をしているし、  
「ザ・センター・オブ・センター  
ズ」に向けての意識も高いと感  
じました。先人の努力に敬意を  
表するとともに、現役の方々の  
熱意や努力や誇りを頼もしく感  
じました。一方で、施設間連携、

あるいは地域との積極的なつな  
がり・展開などについては、な  
お改善工夫の余地があるように  
感じました。2年後に創立百年  
という節目を迎えますので、来  
し方を振り返り、未来への道筋  
を考えるいい機会であります。  
次の百年の最初の5年、10年  
に向けて、一緒に努力を積み重ね  
ていきたいと思えます。

浴風会の名称の出典が論語に  
あることを知りました。命名さ  
れた先人は、この施設に、自然  
の中で心豊かに気持ちよく過ご  
せるところ、そんな思いを託さ  
れたのでしょう。今日、高齢化  
への対応はわが国の極めて大き  
な課題となっております。その対  
応の仕方は色々ありうると思  
いますが、一つの解がこの浴風会  
に具現されるよう、歴史ある法  
人の職員の皆様と力を合わせ  
て、共に努力していきたいと思  
います。どうぞよろしくお願  
いします。



## 認知症介護研究・

## 研修東京センター長に就任して

認知症介護研究・研修東京センター長

栗田 圭一



7月1日より認知症介護研究・研修東京センターのセンター長を拝命いたしました栗田圭一と申します。

私は昨年度まで東京都健康長寿医療センターにおいて、病院で診療をしながら、研究所で認知症に関する研究を行っておりました。また、令和2年に認知症未来社会創造センターという学際的な研究センターを立ち上げ、そのセンター長を現在も兼務させていただいております。

浴風会は、医療施設を併設したわが国の最初の高齢者施設であり、浴風会病院の初代院長に就任された尼子富士郎先生はわが国の老年医学の礎を築かれた先生です。また、老年心理学という学問領域も、尼子先生の下で仕事をされていた橘覚勝先生によって築かれたものです。つ

まり、浴風会は学際的な学問としての老年学の発祥地と呼んでもよいのではないかと思えます。そのような地で認知症ケアの研究や研修を行えることは、私自身とても光栄なことと感じております。

本年は「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が成立した歴史的な年でもあります。この法律は、認知症の人を含む国民一人ひとりが尊重され、相互に支え合いながら暮らせる「共生社会」を実現するために、認知症の人が尊厳と希望をもって暮らせる社会環境を政策的に創り出すことが目的であると謳われています。そのようなビジョンの下で新しい認知症ケアを創り出していくことが私どものミッションであると考えております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 老健くぬぎ施設長就任にあたって

老健くぬぎ施設長

金澤 保



7月1日から前任者の渋谷施設長の後任として老健くぬぎの施設長を拝命しました。よろしくお願いいたします。

40年以上前、研修医時代に当時浴風会病院長でおられた故大友英一先生の書かれた論文をしばしば読ませていただいたことがあり、浴風会の名前はそこから存じておりました。今回、縁あって仕事をさせていただくこととなり大変光栄に存じます。

私は大学卒業後、内科医としてスタートしましたが、その後、ひよんなことから基礎医学に転じ、九州で20年程感染症の研究と学生教育に携わって参りました。長年臨床医として活躍されてこられた先生に比べれば乏しい臨床経験しか持ち合わせておりません。新たな気持ちで謙虚に学んでいこうと思っております。

す。老健についてご存じない方もおられると思いますので、ここで少し老健の型別類型について説明します。老健を主に在宅復帰率を指標に5つの類型に分け、上から「超強化型」「在宅強化型」「加算型」「基本型」「その他型」と名称がつけられています。「くぬぎ」は最も上の「超強化型」に位置づけられており、老健の設置目的にかなった優等生ということになります。ここに至るまでの関係者のご努力に心から敬意を表します。しかしながら、「超強化型」を維持することは容易なことではありません。利用者の皆様から引き続き良い評価を得られるよう微力ではありますが貢献できればと思っております。ご教示、ご指導いただければ幸いです。

# ホーム長就任にあたって

グループホームひまわりホーム長

阿部 真也



6月1日付で、グループホームひまわりホーム長に就任致しました、阿部真也です。

ひまわりに異動前は、特別養護老人ホーム第三南陽園でケアリーダーとして勤務しておりました。

グループホームひまわりは、1ユニット9名×2ユニット、計18名のご利用者が生活されています。日常の料理・掃除・洗濯などの家事活動は、ご利用者の役割として、お一人おひとりに出来ることを行って頂きます。コロナ禍で様々な活動やボランティアさんの受け入れ、外出の機会が制限されている中、職員が工夫を凝らし、各種レクリエーション活動や季節の行事、屋上庭園での園芸・家庭菜園など、ご利用者に楽しんで頂ける取り組みも行っていきます。

私がひまわりで勤務するのは今回で3度目になります。1度目はひまわり開設の時に配属され、ご利用者のケア・業務の流れなど、職員みんなで一から考えるところでも貴重な経験をさせて頂きました。2度目はケアマネージャーとして勤務しました。当初16名定員だったところ、定員を18名に増員する、増床工事にも携わらせて頂きました。そして今回3度目のひまわりでの勤務となりました。

浴風会に入職し、21年目となりますが、その中でも色々な経験をさせて頂いている、非常に思い入れのある事業所です。ご利用者の皆様に安心して楽しくお暮し頂けるように、全力で努めて参ります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

浴風会 各施設の

## 敬老お祝膳

各施設の栄養・調理部門のスタッフが心を込めて、ご利用者・患者の皆様へお祝膳・お弁当を提供させていただきました！！



浴風園



ケアハウス



松風園



南陽園・第二南陽園  
・第三南陽園



老健くぬぎ

## 第 18 回 職員実践・研究発表 最優秀賞

手作り布マスクとお手玉からつながる

## 地域の輪

～心の距離が縮まる中で見えてきた施設が果たす役割～

南陽園の機能訓練室では、ご利用者の体力や筋力低下の予防を目的とした運動と合わせて、「今日も楽しみだわ」と思えるような時間を日常生活の中に持てるよう、作業活動の時間を大切にしています。

新型コロナウイルスの影響により、当り前にあった地域との直接の交流が減少していき、ご利用者の生活リズムの変化や意欲低下にもつながりました。そこで、「今だからこそできる交流があるのではないか」と考え、受け身ではなく、施設から地域へ向けた関わりを検討し実践していくなかで、「施設が地域の輪の中で果たすことのできる役割を見つめなおすこと」をテーマに発表しました。

## 【取り組みの方法・内容】

コロナ禍で、マスクが不足したことや外出が制限されたこともあり、生活の中にも少しでも楽しみを届けようと作業活動の一環で布マスク制作を始めました。各工程を分担することで、多くのご利用者が制作に携わることができました。施設分を作り終え、ご利用者の皆様と相談し、これまで交流のあったボランティアや近隣商店街の皆様、地域の子どもたちへ、これまでの感謝の気持ちを込め、布マスクをお送りしました。マスクは千枚以上、送りは先は 20 か所を超えました。



その後も制作活動は続き、余り布でお手玉作りにも取り組みました。子どもたちに明るい気持ちや楽しみを届けられればと、複数の小学校・保育園にプレゼントしました。また、楽しみながら取り組みご利用者の姿をホームページへの掲載やロビーに展示しました。

## 【取り組みの結果】

布マスクとお手玉をお送りした皆様から、ご利用者宛てにお礼の手紙が届き始めました。中には、直接来園される方や子どもたちの作った作品をいただくこともありました。受け取ったご利用者は嬉しそうな表情を浮かべ、誰かの役に立てる喜びを実感され、制作意欲の向上にもつながっていきましました。ホームページやロビー展示などで、制作活動を知った地域の方やボランティアの方からは、「ぜひ、制作につかってほしい」と多種にわたる材料の寄付をいただきました。また、活動を知りボランティアの希望も増え、現在も多くのボランティアによってご利用者の日常の楽しみが支えられています。

職員の意識にも変化がありました。これまで以上にご利用者に感謝を伝える場面が増え、職員から問いかけることをきっかけ



にコミュニケーションがより増えていきました。それにより、ご利用者の興味や集中力、表情の変化に気づき、見えていなかった意欲や身体機能を知ること、よりよい環境づくりや支援方法を改めて考えるきっかけにもなりました。

## 【取り組みの考察】

取り組みを通して見えてきたことは、地域と施設との距離を生んでいた要因は新型コロナウイルスの影響だけではないということです。大きな要因は、これまでの多くの関わりは、「地域から施設へ」の一方であったことです。受け身の姿勢が多く、施設から地域へ踏み出す機会が乏しかったのです。「今だからこそできること」を考え、ご利用者と踏み出したことで心の距離が縮まり、地域の輪へ参加することができたのではないかと考えます。ご利用者の取り組みや意欲が地域へと伝わり、受け取った地域からの思いがご利用者の笑顔に繋がったことを実感した取り組みでした。双方の関わりを継続していくことで、施設がご利用者と地域を結ぶ懸け橋の役割を果たすことができるのではないかと思います。



# 浴風会の動き

## (7月～9月)

### 【本部事務局】

7月

3日 採用辞令交付 7名

7日 韓国高齢者研究情報セン

ター視察来会

8月

1日 採用辞令交付 6名

13日 天理教杉並支部構内美化

(草刈り) 協力ボランティア来会

9月

1日 採用辞令交付 9名

(大谷)

### ご芳志

令和5年7月から9月

多くの方々よりご芳情をいただきました。ありがとうございます。

〈金品・物品〉

張忠信様、村田二郎様

ほか、各施設にもいただいております。

### 浴風会ケアスクール

7月

1日 介護福祉士実務者研修19期生開講(受講生5名)

13・20・27日 介護福祉士実務者研修

18・19期生スクーリング開講(受講生23名)

26日「悉皆研修・ステップ5」(中堅Ⅱ期)

8月

1・8・15・29日 介護職員初任者研修21期生スクーリング開講(受講生7名)

2日「悉皆研修・ステップ5」(中堅Ⅱ期)

3・10・26・31日 介護福祉士実務者研修18・19期生スクーリング

25日 杉並福祉事務所、実習生見学(3名)

9月

5・12・19・26日 介護職員初任者研修21期生スクーリング

7・14・21日 介護福祉士実務者研修18・19期生スクーリング

27日「悉皆研修・ステップ2」(フォロアップ研修)

30日 介護福祉士実務者研修18・19期生、修了者21名

●令和5年度、介護の資格講座「介護職員初任者研修」(11月6日開講・月曜日コース)申込みを受けております。詳細はホームページ「浴風会ケアスクールのお知らせ」からもご覧いただけます。お気軽にお問い合わせください。(鈴木)

### 【老人福祉事業】

#### 浴風園 (養護老人ホーム)

7月

7日 七夕。玄関と食堂に願いを込めた短冊を飾りました。

30日 花壇ボランティア。富士見ヶ丘小学校と高井戸小学校親子で花壇の雑草の草取りや整備をしていただきました。

8月

2日

納涼祭。4年ぶりに園内で縁日を開催しました。射的・輪投げ・ヨーヨー釣り・お菓子掬いの縁日では、杉田ヒューネス様ボランティアの方々もお手伝いしていただき、お祭り気分が作られました。またアイスクリームも職員が作りおいしいと好評でした。夜は浴風園玄関前にて打ち上げ花火も行いました。



9月

13日 敬老会。昼食には・松茸のすまし汁等豪華なお祝い膳を召上がり、ご長寿をお祝いしました。また午後には4年ぶりにイベントも開催し、津軽三味線・貢正会の方々が演奏を披露され、とても良かったと感想が聞かれました。(徳増)

#### 松風園 (軽費老人ホーム)

7月

7日 七夕。食堂と浴室前に笹をご用意しました。皆様で七夕飾りを作って短冊に書いていただいた願い事と一緒に飾りとても素敵な七夕となりました。

28日 開園記念日。当園が軽費老人ホームA型となって61周年となりました。新型コロナウイルスの感染予防から密を避け、例年よりも少し寂しさもありましたが、昼食では特別メニューをご用意し、楽しんでいただきました。

8月

2日 納涼大会。感染予防から盆踊り等は自粛いたしました。夏祭りメニューをご用意し、焼きそばや焼き鳥、枝豆等、ビール、耐ハイ、ジュースなど特別なお食事を楽しんでいただきました。また、屋台風に飾りつけをしたり、職員は浴衣を着用するなど、夏祭りの雰囲気を楽しんでいただきました。

9月

15日 敬老会。今年のお祝いの方は白寿が2名様、米寿が16名様、喜寿が1名様でした。例年のように皆様が集まっつての式典はできませんでしたが、お祝いの対象者の方に紅白幕とお祝いのお花で飾った会場で記念撮影をしていただき、お祝いの記念品をお渡しいたしました。お食事もお祝い用の特別メニューを皆様で召し上がっていただきました。(河向)

### 浴風会ケアハウス

7月

7日 七夕。笹に飾りつけを行い、昼食にはそうめん七夕を演出しました。

26日 納涼会。焼きそば、稲荷寿司、唐揚げ、かき氷、フルーツ盛り合わせ

で、お代わりありでたくさん召し上がっていただきました。景品ありのストラックアウトゲームにも多くのご利用者が参加してくださいました。



8月

24日 スペシャルデザート。昼食で、ロールケーキとアイス、ワッフル、水まんじゅうのデザート盛り合わせをご用意しました。

9月

15日 敬老祝会。鰻の炊き込みご飯、天ぷら、彩も鮮やかなお膳と紅白鰻頭等華やかなお食事でお祝いをしました。

#### ◆入居説明会について

感染症対策の為、今年度は受付を見送らせていただきます。次年度については3月頃ホームページにてお知らせいたします。(尾滝)

### 【介護保険事業】

#### 南陽園(特別養護老人ホーム)

7月

7日「七夕祭り」を行いました。近隣の方から譲っていただいた笹にご利用者皆様の願いを込めた短冊や輪飾りを飾りました。

27日「南陽園・くぬぎ合同花火大会」を4年ぶりに開催しました。猛暑の為、ご利用者の皆様が体調を崩さないか心配でしたが、開催時間には心地よい風が吹き始めました。色とりどりの花火を見ながら、笑顔になるご利用者の皆様と職員の様子を見て開催出来て良かったなあーと思えました。



8月

27日・9月1日 各フロアにて「夏祭り」を開催しました。職員と一緒に浴衣姿で過ごされる方もいらっしゃいました。また力キ氷や綿あめを召し上がって、楽しまれました。

9月

18日「敬老祝い会」として午前各フロアで式典を行いました。今年度は一〇七歳の方を筆頭に一〇〇歳以上のご長寿の方が12名いらっしゃいます。(宮岡)

### 南陽園在宅サービスセンター

(認知症対応型通所介護)

暑さにも負けず、スカットボールや、難読漢字・クロスワードなどの脳トレクイズ等々、毎回様々な活動に取り組みられています。

9月の敬老週間には、お一人ずつ写真撮影をし、職員からのメッセージを添えたカードを作成しプレゼントさせていただきます。これからもお変わりなく、お元気に通所いただくことを職員一同願っております。



また、職員の新型コロナウイルス感染症に伴い、8月19〜24日まで臨時休業とさせていただきます。ご利用者、ご家族の皆様には突然の休業となり大変ご迷惑をおかけいたしました。

※デイサービスご利用を検討中の方は、ぜひお気軽にお問合せ下さい。見学も随時お受けしております。

電話03-33334-2743 (扇野)

### 第二南陽園(特別養護老人ホーム)

7月

7日 七夕会。願いを込めて書いた短冊を笹に飾り、各フロアにて七夕会を実施しました。

19日 クッキング★カフェを実施しました。

20日 2階と3階フロアを対象にして花火の会を実施しました。

8月

4日 1階フロア対象に花火の会を実施しました。

16日 クッキング★カフェを実施しました。

21日 納涼祭を各フロアで実施しました。ご利用者のお好きな食べ物を用意し、ゲームを楽しんでいただくなど、縁日の雰囲気味わっていただきました。



9月

19日 敬老祝会を行い、昼食は祝い膳を囲み、4年ぶりに杉並区役所職員の皆さんで構成されている「さざんか連」にお越しいただき、フロアごとに「阿波踊り」をご覧いただきました。

16日 クッキング★カフェを実施しました。(涌井)

第三南陽園(特別養護老人ホーム)

7月  
7日 七夕祭り。近隣の方より今年も見事な笹をいただき、リビングに設置しました。「七夕ね。今年は何を願おうかしら」と考えながら短冊に願い事を書き、ご利用者に綺麗に飾っていただきました。

8月  
お楽しみ会。各フロアで今年も季節を感じるイベントを行いました。夏祭りやかき氷、スイカ割りなど夏を感じるひと時を過ごしていただきました。

阿佐谷七夕祭り。コロナ禍で数年中止していた阿佐谷七夕祭りに参加しました。今年は大きな招き猫のはりぼてをご利用者と職員で作成し、商店街に展示してもらいました。実際に見学に行く「あそこに飾ってあるわ。結構目立つわね」と皆さま驚かれながらお祭りを楽しみました。



9月  
18日 敬老祝い会。喜寿・傘寿・米寿・卒寿・白寿・長寿のお祝いを各フロアにて行いました。園長よりお祝いの挨拶と記念の花束を贈らせていただきました。  
(佐々木)

グループホームひまわり

7月  
7日 七夕。折り紙で作った七夕飾りと願いを込めた短冊を飾り付けしました。

7月は、餃子作りや稲荷寿司作り、コロッケ作り、かき氷パーティー、土用の丑の日など、食事のイベントが沢山ありました。

8月  
9・15日 お楽しみ会で「夏祭り」を行いました。ご利用者の皆様と一緒に、やきそば・焼とうもろこし・唐揚げ・枝豆・ポテトフライなどを作り、屋台風のハイキング形式で、お好きな物を召し上がって頂きました。地元のお祭りの話題で盛り上がり、午後には皆様に盆踊りを踊ったり、賑やかな一日となりました。

17・25日 「すいか割り大会」を行いました。「せえの！よいしょ！」と元気な掛け声に合わせて、勢いよく棒を振り下ろされていきました。

9月  
18日 敬老の日には皆様のご長寿をお祝いしました。百寿・卒寿・米寿の方の表彰をさせて頂き、「いつの間にかそんな歳になっちゃったのね。」と笑顔で話されていました。



(阿部)

【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア24高井戸

7月  
11日 ゆうゆう高井戸西館協働事業

20日 事業所連絡会

31日 家族介護教室(福祉用具の紹介と使い方)

9月

13日 家族介護教室(訪問医療の場で活動する医師の話)

14日 高井戸圏域在宅医療地域ケア会議

よくふう保育園

7月 七夕  
8月 水遊び  
9月 誕生会



【病院事業】

浴風会病院

● 区民健診実施中です

現在、区民健診を実施しております。杉並区、世田谷区、中野区、練馬区の方が対象となります。秋になり、気候が安定している時期に、ぜひお越しください。

なお、「胃がんリスク」「骨密度」「動脈硬化」「肺がん」の追加健診もごさいます。  
ご予約時には「区民健診の予約」とお伝えください。

● インフルエンザワクチン接種受付中  
当院では11月末ごろまでインフルエンザワクチンの接種実施予定です。電話にてご予約の上お越しください

◎ 予約電話(共通)

浴風会病院

(代表) 03-3332-6511

月曜(金曜(祝日を除く))

午前9時から午後5時となります。

(多胡)

老健くぬぎ (介護老人保健施設)

7 月

6 月より七夕飾りをご利用者と一緒に制作し楽しみました。見事な吹き流しが完成し天井に飾ると「綺麗ね!」と喜ばれていました。下旬には、4 年ぶりに南陽園と合同で花火大会も実施しました。

8 月

今年の納涼祭は午前中より開催しました。朝から綿あめの甘い香りがフロアに広がり開始を待ちわびるご利用者の姿も見られました。魚釣り、輪投げ、射的、ヨーヨー釣りなどのゲームコーナーでは、1 分間に魚が何匹釣れるか! など競争し盛り上がりました。「今日一日楽しかったわ!」とご利用者も喜んでくださいました。

9 月

15 日に敬老会を実施しました。彩り豊かなお祝い膳をご用意し、職員からメッセージカードとお花をプレゼントさせていただきました。長寿を祝う表彰式では、一〇一歳のご利用者の表彰もお祝いしました。後半には、職員によるコンサートを行い、ご利用者とともに看護学生も楽器を手に盛り上げてくれました。

★ご利用のご相談など、お問合せは随時受け付けております。相談員までお気軽にご連絡ください。

03-5336-7701 【代表】

03-5336-7734 【入所】

03-5336-7704 【デイ】

(森屋)

【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

7 月

3 日 ソウル市認知症センター視察

10 日 運営会議 (Zoom)

11・12 日 第 1 回 新任者認知症地域支援推進員研修 三三六名修了

13・14 日 第 2 回 新任者認知症地域支援推進員研修 三五〇名修了

21 日 DC ネット管理会議 (Zoom)

24・28 日 第 1 回 認知症介護指導者養成研修 (後期) 15 名参加

25・26 日 第 1 回 現任者認知症地域支援推進員研修 三〇七名修了

27・28 日 第 2 回 現任者認知症地域支援推進員研修 二〇五名修了

31 日・8 月 1 日 追加回 1 新任者認知症地域支援推進員研修 三〇二名修了

8 月

2 日 3 センター長懇談会

2・3 日 追加回 2 新任者認知症地域支援推進員研修 一一四名修了

21 日・9 月 1 日 第 2 回 認知症介護指導者養成研修 (前期) 12 名参加

22・23 日 第 3 回 新任者認知症地域支援推進員研修 三一五名修了

24・25 日 第 3 回 現任者認知症地域支援推進員研修 一九四名修了

9 月

4 日 運営会議 (Zoom)

4 日 3 センター長会議 (Zoom)

8 日 内部研修 (厚生行政研修)

12・13 日 第 4 回 新任者認知症地域支援推進員研修 三三名修了

14・15 日 第 4 回 現任者認知症地域支援推進員研修 三九名修了

26 日 内部研修 (コンプライアンス研修)

(橋)

浴風会 敬老の日

フोटギャラリー

浴風会の動きはご紹介しきれなかった素敵なお写真を紹介します。

踊りや演奏を鑑賞したり



みんな揃ってはい、チーズ!



がんば〜い!!



《次回は発行予定令和 6 年 1 月新年号》  
〒168-8510 ※住所なしで届きます  
機関紙「浴風会」編集部係  
sounu2@yokufukai.or.jp  
https://www.yokufukai.or.jp/